平成28年度第2・四半期定期放射能調査結果(横須賀港)

	試料名	単位 核 種		平成28年度第2·四半期 定期調査結果	昭和49年から 平成22年度第4・四半期 までの定期調査結果 ^{※1}	平成23年度第1・四半期から 平成28年度第1・四半期 までの定期調査結果 ^{※1}		
	海水	mBq/L	コバルト- 60 亜 鉛- 65 セシウム-137 セリウム-144	* * * * 3.9 ~ 4.4 * *	* * * * * * ~ 8.9 * * ~ 2.3	* * * * 2. 4 ~ 290 * *		
	海底土	Bq/kg 乾土	コバルト- 60 亜 鉛- 65 セシウム-137 セリウム-144	* * * * 6.7 ~ 17 * *	* * ~ 0.63 * * * * ~ 16 * * ~ 35	* * * * 2. 7 ~ 48 * *		
海	魚 類	Bq/kg •生	コバルト- 60 亜 鉛- 65 セシウム-137 セリウム-144	* * * * 0.11 ~ 0.19 * *	* * * * * * ~ 0.37 * * ~ 0.48	* * * * 0. 16 ~ 2. 3 * *		
産生	ヒトデ類 Bq/kg ・生		コバルト- 60 亜 鉛- 65 セシウム-137 セリウム-144	* * * * * *	* * * * * * ~ 0.63 * *	* * * * * * ~ 0.59 * *		
物	イガイ類	Bq/kg •生	コバルト- 60 亜 鉛- 65 セシウム-137 セリウム-144	* * * * * *	* * * * * * ~ 0.13 * * ~ 2.7	* * * * * * ~ 1.0 * *		

注) 分析方法 ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー他

結果の表示 分析値が分析目標値 (別紙参照) 以上のもの、または分析目標値未満であっても計数値がその計数誤差の 3倍を超えるものについては数値を記載し、それ以外のものについては * * で示した。 分析結果は試料採取日に減衰補正した。

※1 福島第一原子力発電所事故の影響を考慮し、昭和49年から平成22年度第4・四半期(事故前に採取した試料の調査結果)と平成23年度第1・四半期以降の結果(事故後に採取した試料の調査結果)を参考値として併記している。

平成28年度第2 - 四半期定期放射能調査結果(横須賀港)

単位:mBa/L

	採取試料及び採取地点				⁶⁰ Co	⁶⁵ Zn	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce		
寄港地名			採取地点	海上保安庁 海洋情報部	(公財)日本分析センター	(公財)日本分析センター	(公財)日本分析センター	海上保安庁 海洋情報部	(公財)日本分析センター	
	海水	内港	上層	*	* *	* *	4.4 ± 0.39	* *	* *	
横須賀港			下層	*	* *	* *	3.9 ± 0.38	* *	* *	
(関次貝)		外港	上層	*	* *	* *	3.9 ± 0.32	* *	* *	
			下層	*	* *	* *	4. 2 ± 0. 32	* *	* *	

単位:Bq/kg乾土

	採取試料及び採取地点		⁶⁰ Co			⁶⁵ Zn	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce		
寄港地名			海上保安庁 海洋情報部	(公財)日本名	分析センター	(公財)日本分析センター	(公財)日本分析センター	海上保安庁 海洋情報部	(公財)日本分析センター	
	海底土	第1地点	*	*	* *	* *	11 ± 0.4	* *	* *	
		第2地点	*	*	* *	* *	11 ± 0.4	* *	* *	
横須賀港		第3地点	*	*	* *	* *	17 ± 0.5	* *	* *	
		第4地点	*	*	* *	* *	10 ± 0.4	* *	* *	
		第5地点	*	*	* *	* *	7.4 ± 0.33	* *	* *	
		第6地点	*	*	* *	* *	6.7 ± 0.33	* *	* *	

(注1) 測定方法

1)海上保安庁海洋情報部

ゲルマニウム半導体検出器による γ 線スペクトロメトリー(144 Ce)

放射化学分析(⁶⁰Co)

2) (公財)日本分析センター -

ゲルマニウム半導体検出器によるγ線スペクトロメトリー

放射化学分析(但し海底土における⁶⁰Coのみ)

(注2) 結果の表示 分析値が分析目標値(別紙参照)以上のもの、または分析目標値未満であっても計数値がその計数誤差の3倍を超えるものについては数値を記載し、 それ以外のものについては放射化学分析の場合は*、ガンマ線スペクトロメトリーの場合は**で示した。 分析結果は試料採取日に減衰補正した。

(注3)以下の試料では、(公財)日本分析センターによる分析において、上記4核種以外の人工放射性核種として¹³⁴Csが検出された。 海底土(Bq/kg乾土) 第1地点: 1.9±0.37 第2地点: 1.9±0.37 第3地点: 2.9±0.42 第4地点: 1.6±0.38 第5地点: 1.2±0.33 第6地点: 1.4±0.34

(注4) 試料の採取日 海水:平成28年8月29日 海底土:平成28年8月29日

平成28年度第2 - 四半期定期放射能調査結果(横須賀港)

単位: Bq/kg生

寄港地名	採取試料及び採取地点		⁶⁰ Co		⁶⁵ Zn		¹³⁷ Cs		¹⁴⁴ Ce	
时 /仓地石			(公財)日本分	分析センター	(公財)日本分	分析センター	(公財)日本祭	分析センター	(公財)日本分	分析センター
	海 産 生	魚類(内域)	*	*	*	*	0.11 ±	- 0. 015	*	*
		ヒトデ類(内域)	*	*	*	*	*	*	*	*
横須賀港		イガイ類(内域・夏島岸壁)	*	*	*	*	*	*	*	*
		魚類(外域)	*	*	*	*	0.19 ±	- 0. 018	*	*
		ヒトデ類(外域)	*	*	*	*	*	*	*	*

(注1) 測定方法

ゲルマニウム半導体検出器によるγ線スペクトロメトリー

(注2) 結果の表示

分析値が分析目標値(別紙参照)以上のもの、または分析目標値未満であっても計数値がその計数誤差の 3倍を超えるものについては数値を記載し、それ以外のものについては**で示した。 分析結果は試料採取日に減衰補正した。

(注3) 試料の採取日

魚類(内域):平成28年9月6日

ヒトデ類(外域):平成28年9月6日

ヒトデ類(内域):平成28年9月6日

イガイ類(内域・夏島岸壁):平成28年9月6日 魚類(外域):平成28年9月6日~9月7日